

【全国国公立高等専門学校用】

JSTS 2021 募集要項

Japan Seminar on Technology for Sustainability 2021
Iwaki, Fukushima, Japan

開催期間	令和3年9月13日(月)から令和3年9月17日(金)まで *ファシリテーター研修：令和3年8月25日(水)、9月1日(水)、9月8日(水)
開催方法	オンラインセミナー形式
配信会場	福島工業高等専門学校(福島県いわき市)
主 催	独立行政法人国立高等専門学校機構
共 催	国立大学法人長岡技術科学大学 国立大学法人豊橋技術科学大学
開催担当 運 営	福島工業高等専門学校 ISTS 及び JSTS 運営委員会、学生運営委員 JSOC 長岡技術科学大学生 Facilitator 豊橋技術科学大学生 Facilitator
運営補助	ISTS 運営委員会、学生運営委員 ISOC 次期 JSTS/ISTS 開催担当校学生運営委員



目次

1. 実施概要	-----	1
2. 参加申込方法	-----	9
3. 主要式典・ゲスト講演等	-----	10
4. 実施期間中タイムスケジュール	-----	11
5. 各種募集開始・締切等の日程	-----	11
6. 注意事項	-----	11
7. 問い合わせ先	-----	12

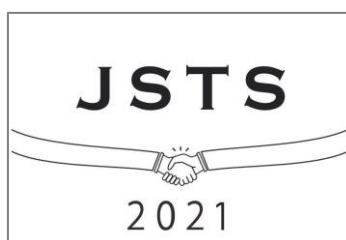
1. 実施概要

(1) 名称

Japan Seminar on Technology for Sustainability 2021

持続可能な社会構築への貢献のための科学技術に関する日本セミナー2021

略称：JSTS 2021(ジェイ・エス・ティー・エス 2021)



JSTS 2021 ロゴマーク

(2) 背景・問題提起

After コロナ時代は、現在の鎖国状態が緩和され、国際交流が活発化することが考えられる。さらに、これまでのように特定の国や地域からの輸入に頼ることはリスクがあることが明らかになったので、生産拠点や取引先を世界各国に配置することでリスク分散や研究開発のレベルアップを図る傾向が進んでいくことが予想される。このことから、人と技術のグローバル化を見据えて、英語での国際的なコミュニケーション能力や異文化を理解する力が高くエンジニアとして SDGs マインドセットを備えた人財を育成する必要がある。また、コロナ禍において、日本では IT がまだ十分に活用されていない現状が明らかになった。このことから、オンラインセミナー形式で JSTS 2021 を開催することで IT リテラシーの向上を図る。

(3) 目的

SDGs17 をベースとするグループでのワークショップや様々な交流活動をとおりしてグローバルリーダーに不可欠なコミュニケーション能力と多様な集団で協働する能力の向上を目指す。



(4) テーマ・内容

After/With コロナ時代のグローバル社会で持続可能な社会発展に貢献する人材育成

このセミナーでは講義をとおりして SDGs の基礎を学び、それをふまえて少人数のチームでグループワークを行う。グループワークでは、SDGs17 の項目に沿った身近な視点での問題提起を行い、その解決策を考え、そのことについてドキュメンタリー映画(ショートムービー)を作成する。

世界の同世代の学生と一緒に、英語でディスカッションを行いながら、SDGs の視点で After/With コロナ社会の価値観となる企業活動・学校教育・医療制度・インフラなどを考えることで、SDGs の実践を経験する。

(5) 効果

このセミナーの受講生には下記のような効果があると考えます。

- ①SDGs の基礎の習得
- ②英語でのグループワークの経験
- ③英語コミュニケーション力と異文化理解力の向上
- ④Think globally, Act locally の実践

(6) 日時

令和3年9月13日(月)から9月17日(金)まで

(7) 主催

独立行政法人国立高等専門学校機構



国立高専機構
ホームページ
(English)



長岡技科大
ホームページ
(English)



豊橋技科大
ホームページ
(English)

(8) 共催

国立大学法人長岡技術科学大学

国立大学法人豊橋技術科学大学



福島高専
ホームページ
(English)

(9) 開催担当

福島工業高等専門学校

(10) 運営

福島工業高等専門学校 ISTS 及び JSTS 運営委員会(福島高専教職員)

学生運営委員 JSOC*(福島高専生) *JSOC: Japanese Students Organizing Committee

長岡技術科学大学生 Facilitator

豊橋技術科学大学生 Facilitator

(11) 運営補助

次期 JSTS/ISTS 開催担当校の学生運営委員 (予定)

(12) 講師

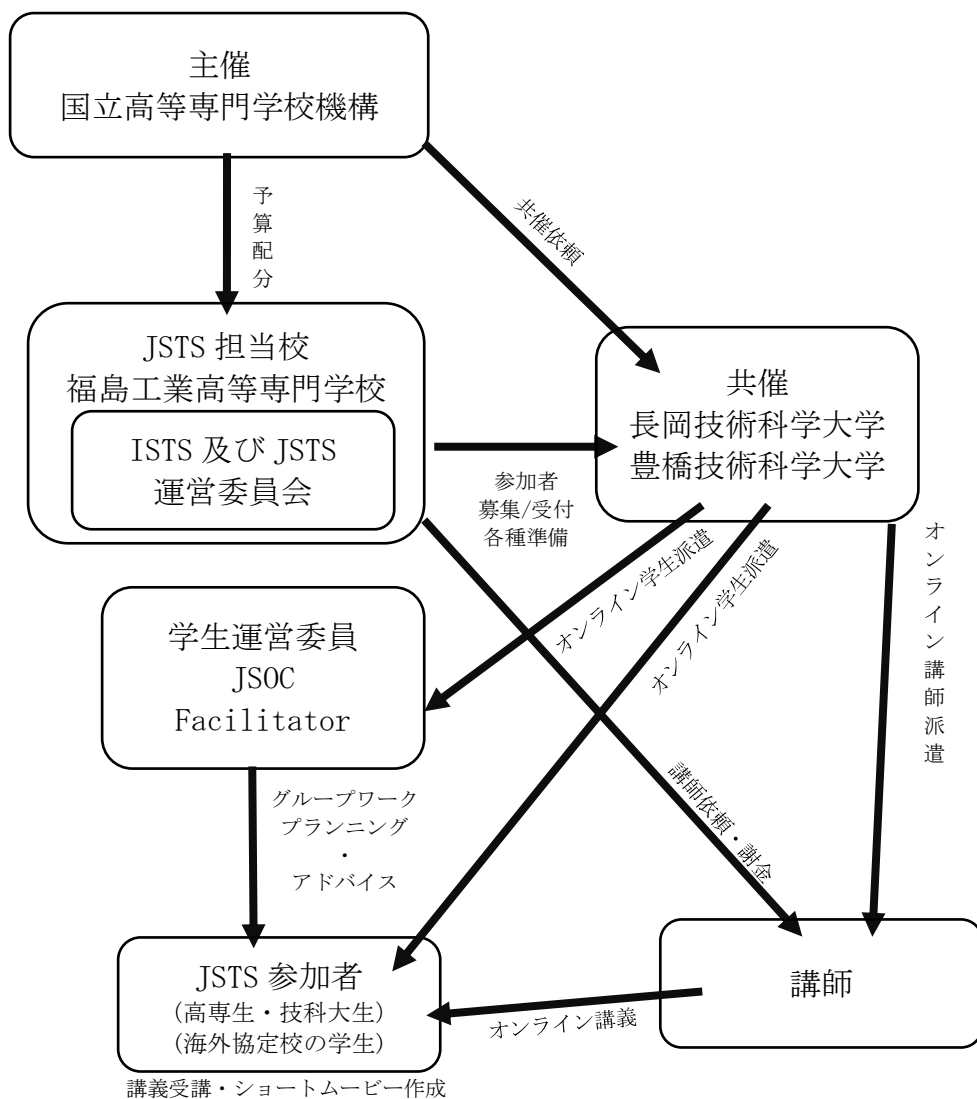
イントロダクション「SDGsの基礎」:

福島工業高等専門学校 一般教科(英語科) 准教授 上野代明子氏

SDGs 基礎講座「SDGs Basic Training」:

長岡技術科学大学 国際産学連携センター UEA 勝身麻美氏

(13) 構成



(14) 開催方法

①受講方法

オンライン (Zoom)

②受講の方式

参加者各個人の自宅または参加者の所属校のインターネット環境*と以下のツールを利用して参加する。原則として参加者は指定された時間にセミナーに参加し、リアルタイムで講師と質疑応答を行いながら受講する。やむを得ず欠席する場合は ISTS 及び JSTS 運営委員会事務局に照会し Zoom のアーカイブ動画視聴用の URL とパスワードを受け取り、講義終了後 1 週間限定で録画を視聴することを可能とする。同一の高等専門学校または技術科学大学から複数名の学生が参加する場合は、所属校に確認のうえ、同一の所属校の学生同士が集合して受講することも可能とする。なおその際の受講会場等は各自で手配すること。

*パソコンならびに Wi-Fi や光回線などのネットワークを確保できる設備や環境のこと。

今回のセミナーでは有線ネットワークの利用が望ましい。

③使用するツール

a. Zoom Video Communications (通称: Zoom) : オンラインセミナーの受講およびグループでのミーティングの際に使用する。Zoom はビデオ参加者数が多数の場合も HD ビデオによる高画質のビデオ出力と高音質での音声出力が可能で、映像や音声を用いた通信の際にストレスを感じることなくディスカッションをすることが出来る。参加者は「ベーシック(無料)プランのアカウントを用いて参加する。」開催担当校はホストアカウントとして有料の「エデュケーション」プランを契約する。

*Zoom「エデュケーション」プランの特徴: Zoom の契約プランには「ベーシック(無料)」「プロ」「ビジネス」「エデュケーション」「エンタープライズ」の 5 つの形態があるが、今回は「エデュケーション」プランを利用する。「ベーシック」プラン以外の有料プランの場合は 40 分の時間制限がなく利用することができ、録画したデータの保存先をローカルまたはクラウドから選択することができる(ベーシックはクラウド保存不可)。また、オンライン会議に参加している参加者を小さなグループに分けることができる

Zoom 独自の「ブレイクアウトルーム」機能を活用し、参加者全体で行う講義と、チームごとのグループワークの両方を実施することができる。「エデュケーション」プランの場合は参加者数 300 名までの会議を行うことができ(ベーシック、プロは 100 名まで)、録画の自動文字起こしも可能である。このプランでは最低契約ユーザー数が 20 アカウント以上となっている。今回のセミナーでは ISTS 及び JSTS 運営委員会(福島高専教職員)と学生運営委員 JSOC がホストとして「エデュケーション」プランで契約したアカウントを使用するほか、必要に応じてチームリーダーや講師にホストアカウントを配布するために、20 アカウントを登録する。

- b. ビジネスコラボレーションハブ Slack(通称:スラック):チャット形式でメッセージやデータの共有を行うことが出来るアプリケーションである。プロジェクトごとに分けてチャンネルを利用することで、各チャンネルに招待された全員が過去のログから遡って投稿を確認することが出来る。Eメールよりも経緯を追いやすい仕組みとなっている。チームメンバー同士で 1 対 1 の音声通話やビデオ通話をすることも可能である。Slack の契約プランには、「フリー(無料)」「スタンダード」「プラス」「エンタープライズグリッド」の 4 形態があり、有料版の場合はグループ通話等のオプション機能を利用することが出来るが、このセミナーでは主にメッセージやデータの共有のために使用するため、「フリー(無料)」プランを使用する。
- c. Eメール:講師および事務局からの公式連絡は、Eメールで発信する。
- d. 動画編集ソフトまたはアプリ:ドキュメンタリー映画(ショートムービー)を少人数のチームに分かれて作成する際には、各自でスマートフォン等を使用して撮影を行い、フリーのソフトやアプリ等を使用して編集する。

(15) 配信会場

福島工業高等専門学校

図書館棟 アクティブラーニングスペース A/B

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾 30

(16)参加者

100名程度(学生80名程度、教職員等20名程度)

- ・全国国公立高専 専攻科1～2年生、本科4～5年生 35名程度
(うち学生運営委員 10名程度 ※次期 JSTS/ISTS 担当校学生 5名含む)
- ・長岡・豊橋技術科学大学 大学院生 25名程度
(うち学生運営委員 5名程度)
- ・海外大学等からの参加学生 20名程度
- ・教職員、高専機構本部、その他関係者等 20名程度

	高専	技科大	海外大学等	合計
一般参加学生	25名	20名	15名	60名
学生運営委員	10名	5名	5名	20名
教職員	5名	5名	5名	15名
高専機構	5名	—	—	5名
合計	45名	30名	25名	100名

(17)参加費(日本からの参加者のみ)

①金額

1,000円(予定)

②内訳

JSTS 2021 記念バッジ*

JSTS 2021 記念バッジ郵送料

*現在の新型コロナウイルスの影響により JSTS 2021 記念バッジを海外の参加校へ輸送することは難しいため、日本からの参加者のみに配布することとする。

③支払い方法

福島工業高等専門学校 ISTS 及び JSTS 運営委員会事務局の口座へ期限までに振り込むこと(振込手数料は自己負担)。

振込先口座情報は、応募者の参加確定後に通知する。

振込期限 令和3年7月15日(木)まで

④キャンセルポリシー

令和3年8月10日(火)以前のキャンセルについては、参加費の全額が返金される。それ以降のキャンセルについては、関係する業者のキャンセルポリシーに従う。また、返金の際、送金にかかる手数料は学生本人または学生の所属校の負担となる。

参加者がキャンセルする場合には、高専機構本部ならびに福島工業高等専門学校 ISTS 及び JSTS 運営委員会事務局へ連絡すること。

※連絡なしの不参加の場合、返金不可。

(18) 使用言語

原則として、すべてのプログラムで英語が使用される。

(19) 公式ホームページ

URL: <https://jsts2021.com/>

令和3年4月23日(金) 開設(予定)



JSTS2021
ホームページ

(20) レジストレーション(参加登録)

以下「**2. 参加申込方法**」に準じて申し込みを行い、参加決定通知を受領した後にホームページよりレジストレーション(参加登録)を行うこと。詳細は参加決定通知と併せて周知する。

レジストレーション登録期間：令和3年6月14日(月)～6月30日(水)

2. 参加申込方法

(1) 学生

① 申込方法

所属校の事務担当者をとおして福島工業高等専門学校 ISTS 及び JSTS 運営委員会 事務局へ以下に記載の参加申込書類をメール添付で提出すること。
応募者多数の場合は選抜で参加者を決定する。

② 求める学生像

学業成績が優秀かつコミュニケーション能力が優れている学生。

SDGs17 の普及に熱意がある学生。

英語でのグループワークを経験したい学生。

ESD (Education for Sustainable Development) に興味がある学生。

Think globally, Act locally を実践したい学生。

③ 参加申込書類

a. 様式 1 JSTS 2021 への参加について(申込)

b. 自由記述『地域の課題と SDGs』 A4 用紙 1 枚(形式自由)

地域の問題提起を行い SDGs と紐づけして解決策を提案すること。

④ 参加申込書類提出先

福島工業高等専門学校 ISTS 及び JSTS 運営委員会 事務局

(メールアドレス : f-jstsisists@fukushima-nct.ac.jp)

⑤ 参加申込書提出期限 令和 3 年 5 月 28 日(金)まで

⑥ 参加決定通知

令和 3 年 6 月 11 日(金)(予定)

参加決定後は JSTS 2021 公式ホームページよりレジストレーション(参加登録)を行い、参加費を支払うこと。参加費の支払い方法については後日通知する。

(4) 教職員

① 申込方法

所属校の国際交流事務担当者をとおして福島工業高等専門学校 ISTS 及び JSTS 運営委員会事務局へ連絡すること。

② 参加申込連絡先

福島工業高等専門学校 ISTS 及び JSTS 運営委員会 事務局
(メールアドレス : f-jstsisists@fukushima-nct.ac.jp)

③ 参加申込期限

令和3年5月28日(金)まで

3. 主要式典、ゲスト講演等

時間(JST)	内容	氏名・所属(敬称略)
9月13日(月)		
10:30~10:45	Opening	国立高等専門学校機構本部事務局 特命教授 国際総括参事 青木宏之 福島工業高等専門学校 校長 山下治
10:45~11:45	Introduction	福島工業高等専門学校 一般教科(英語科) 准教授 上野代明子
12:00~13:00	SDGs Basic Training	長岡技術科学大学 国際産学連携センター UEA 勝身麻美
9月17日(金)		
16:30~17:00	Closing	国立高等専門学校機構本部事務局 特命教授 国際総括参事 青木宏之 福島工業高等専門学校 校長 山下治

4. 実施期間中スケジュール

「別紙1 JSTS 2021 タイムスケジュール」参照

5. 各種募集開始・締切等の時期について

開催アナウンス	令和3年4月23日(金)
専用ホームページ開設	令和3年4月23日(金)
参加申込受付期間	令和3年4月23日(金)～5月28日(金)
参加者選考結果通知	令和3年6月11日(金)(予定)
参加費支払い期間	令和3年7月1日(木)～7月15日(木)
JSTS 2021 開催期間	令和3年9月13日(月)～9月17日(金)

6. 注意事項

- (1) ネットワーク環境の整備および受講に係る通信費等は、参加者の自己負担となる。
- (2) すべての講義をオンライン上で実施するため、原則として自宅または所属校から参加すること。なお参加者および講師、スタッフ等の関係者の宿泊先や食事の手配は行わない。
- (3) このセミナーの受講による単位認定を希望する場合は、単位認定の可否や単位認定手続き等を所属校に確認すること。
- (4) セミナーの開催時間が所属校の講義時間と重複する場合は、所属校に確認し参加者自身で適宜手続きをとること。
- (5) このセミナーはリアルタイムでの参加を原則としているが、やむを得ず欠席する場合は ISTS 及び JSTS 運営委員会事務局に照会し講義終了後1週間限定で Zoom のアーカイブ動画視聴用の URL とパスワードを受け取り、録画を視聴することを可能とする。
- (5) 本年度の ISTS 2021(International Seminar on Technology for Sustainability 2021: 持続可能な社会構築への貢献のための科学技術に関する国際セミナー2021)は開催を延期し、JSTS 2021 のみの開催となる。

7. 問い合わせ先

福島工業高等専門学校 ISTS 及び JSTS 運営委員会事務局
Address : 〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾 30
TEL : 0246-46-0957 FAX : 0246-46-0742
Mail : f-jstsists@fukushima-nct.ac.jp